



10月26日 懐かしい自分との再会



市制施行100周年を記念して太田小の児童らが埋めたタイムカプセルが、30年ぶりに掘り起こされました。当日は県外からも当時の在校生とその子など50人以上が集まり、取り出されたおもちゃや自分宛てに書いた手紙、カセットテープに録音されたメッセージなどを懐かしんでいました。同級生との久しぶりの再会に、会場はいつまでも笑と涙に包まれていました。

10月26・27日 もりおか産を思う存分堪能



新鮮な盛岡産の農畜産物を集めた「農業まつり」をもりおか歴史文化館前(内丸)で開催しました。会場には、市内の生産者29店のブースが出店。もりおか短角牛の振る舞いもあり、訪れた人は、盛岡の秋の味覚を堪能していました。試食した佐野敬太さん(下ノ橋町)は、「普段は食べる機会がないもりおか短角牛を食べられて、おいしさを知ることができた」と満足そうに話しました。

11月2・3日 日頃の成果を発表!



玉山地域公民館まつりを姫神ホール(渋民字鶴塚)で開催し、2日間で2千人を超える人が来場しました。展示部門では、好摩幼稚園・下田保育園・渋民保育園の園児がそれぞれ工夫して作った物語を描いた作品などが並びました。ステージ部門では、吹奏楽や民謡など全19団体により日頃の練習の成果が発表され、訪れた人たちからは、驚きと感動の声があがっていました。

10月27日 盛岡の街を笑顔で駆け抜ける

「いわて盛岡シティマラソン2019」を開催しました。岩手大(上田三)をスタートした約1万人のランナーが秋の盛岡を駆け抜けました。沿道からの、「盛岡に来てくれてありがとう」などの温かい声に手を振って応えるなど、笑顔が絶えない42.195キロとなりました。



もりけんに挑戦(13ページに掲載)の答え
④盛岡天満宮

広報もりおかへのご意見をお待ちしています
アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



編集後記

大掛かりな交通規制もある中で、シティマラソンの撮影場所に頭を悩ませました。規制と渋滞をかいくぐって移動し、撮影した写真をお届けします。(田村)



地球環境に配慮し、ベジタブルインキを使用しています。